**グルコリン配合静注**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | | 弊社販売製品 | 標準製剤（同一成分薬）① | 標準製剤（同一成分薬）② |
| 製品名 | | グルコリン配合静注 | 強力ネオミノファーゲンシー  P静注20mL | ネオファーゲン静注20mL |
| 会社名 | | 扶桑薬品工業 |  |  |
| 販売開始年月2 | | 2002年7月 | 2005年10月 | 2001年9月 |
| 薬価1 | | 61円/管 | 122円/管 | 61円/管 |
| 診療報酬上の扱い | | **後発品　（統一名収載）** | **―　（銘柄名収載）** | **後発品　（統一名収載）** |
| 薬効分類名2 | | 肝臓疾患用剤・アレルギー用薬 | | 抗アレルギー・肝臓疾患用剤 |
| 規制区分2 | | 処方箋医薬品（注意－医師等の処方箋により使用すること） | | |
| 組成・性状２ | 有効成分  （1管（20mL）中） | グリチルリチン酸一アンモニウム　53mg  （グリチルリチン酸として40mg）  日局 グリシン　400mg  日局 L-システイン塩酸塩水和物　22.29mg  （L-システイン塩酸塩として20mg） | | グリチルリチン酸一アンモニウム  　53mg  (グリチルリチン酸として40mg）  グリシン　400mg  L-システイン　15.4mg  (L-システイン塩酸塩相当量20mg) |
| 添加物  （1管（20mL）中） | 安定剤 クエン酸水和物  10mg  安定剤 ピロ亜硫酸ナトリウム  3mg  溶解補助剤 水酸化ナトリウム  17mg  溶解補助剤 塩化ナトリウム  180mg  pH調節剤 水酸化ナトリウム  適量 | 日局 乾燥亜硫酸ナトリウム  16mg  日局 塩化ナトリウム100mg  日局 アンモニア水　適量 | 亜硫酸水素ナトリウム　6mg  水酸化ナトリウム　適量  塩酸　適量 |
| 性状 | 無色澄明の液 | 無色澄明な水性注射剤 | 無色～微黄色澄明の液 |
| pH | 6.5～7.5 | 6.0～7.0 | 6.0～8.5 |
| 浸透圧比  (生理食塩液に対する比) | 1.9～2.3 | 1.5～1.7 | 約1 |
| 効能・効果2  用法・用量2 | | **【標準製剤と同じ】**  〈小児ストロフルス、湿疹・皮膚炎、蕁麻疹、皮膚そう痒症、口内炎、フリクテン、薬疹・中毒疹の治療〉  通常、成人には1日1回5～20mLを静脈内に注射する。なお、年齢、症状により適宜増減する。  〈慢性肝疾患における肝機能異常の改善〉  慢性肝疾患に対しては1日1回40～60mLを静脈内に注射または点滴静注する。年齢、症状により適宜増減する。なお、増量する場合は1日100mLを限度とする。 | | |
| 貯法2  取扱い上の注意2 | | 室温保存  品質保持のためにガスバリア性の包材で包装し、脱酸素剤を封入しているので、ブリスター包装は使用時まで開封しないこと。 | 室温保存  製品の安定性を保持するため脱酸素剤を封入しているので、アンプルを包む包装は使用直前に開封し、開封後は速やかに使用すること。 | 室温保存  品質保持のためにガスバリア性の外袋で包装し、脱酸素剤を封入しているので、外袋は使用時まで開封しないこと。 |
| 有効期間2 | | 3年 | 3年 | 2年 |
| 製品画像 | | ブリスター包装 |  |  |
| 包装 | | 20mL 50管  プラスチックアンプル  （酸素検知剤・脱酸素剤入り） | 20mL×10管、20mL×30管  (脱酸素剤入り、プラスチックアンプル) | 50管　プラスチックアンプル  （脱酸素剤入り） |
| 備考 | |  | | |

1. 令和7年3月7日の薬価基準改定告示に基づく

2. 電子添文を参考に記載　弊社販売製品：2024年3月改訂(第1版)、標準製剤（同一成分薬）：2024年10月改訂(第2版)、標準製剤（同一成分薬）②：2024年3月改訂(第1版)